



【社長から～心にとめておきたい言葉】

悩み抜いてやり遂げた仕事が己を成長させてくれる。

【まごころ通信】by小峰裕子

第2話 自分をディスカウントしていないか

「謙虚」は日本人の美德とされて
います。辞書によると、「謙虚」と
は自分の能力や価値を低く評
価することで相手の能力や価値
を相対的に高めるといふ、日本なら
ではの人間関係を表す力学だそうです。



自分より優れた資質を持つひとや結果を出すひとを誰もが認める気持ちを持っていて、だから自分自身が評価された時、比べてしまつてとっさに引いたりしてしまうんですね。もちろん結果は自分の力だけではありませんし、目に見えないサポートのおかげだということは理解できます。それは正論ですし、謙虚さは自惚れという感情の対局にある、理性に置き換えることもできます。

確かに適度な謙虚さは会話を潤滑にしてくれますが、がんばって出した成果なのに「わたしなんて〇〇なだけです」「全然ですよ」なんて会話は、「謙虚」を飛び越して自分自身をディスカウントショップのごとく割引しているのと同じで、自分の成果を自ら軽んじることと等しいのではと考えています。この先、皆さんが自分の力で前に進みたいのなら自問自答してみてください。
自分をディスカウントしていないですか？

心理学には承認欲求といって、自分を認めてもらいたいという感情があるそうです。なのに、そんな自分を一番認めてないのが自分自身だったりするから現実はやっかいですね。せつかくあなたを認めてくれる相手の言葉を、たまには真に受けてみませんか。幸せは天からとか誰かからとか、与えてもらうものではなく自分の心で感じるものです。感度を高めてくれるのは、照れくさくてとっさに引いてしまうような、あなたへの評価や励まし、賞賛の言葉ではないでしょうか。



さて、新しい年が始まります。
承認してくれたひとに共鳴し触発を受けることはあなたがさらに伸びるために、必要なことだと思っています。

■□■—————12月の記録—————□■□

【今月の自己申告ノルマ:達成】

今月は藤原さんが自己申告した売上ノルマを達しました。
社長より業績給が支給されます。

【今月の売上トップ】

売買仲介手数料トップ酒匂さん
賃貸仲介手数料トップ藤原さん



【今月の管理受託物件】

ジュネス奥田 I
ジュネス奥田 II・ジュネス奥田 III



【酒匂店長より】

一日一日を大事に。昨日よりも何か一つ成長して明日を迎えましょう。それにはまず小さなことながらも「気づく」目と心を持つことが大切です。

【12月の社内研修会】強制参加

12月10日(火)16:00～17:30 社内研修会を開催しました。テーマは「境界をめぐるトラブルその1」、講師は酒匂房信さんでした。



【小峰勇治さんが宅建協会監査会に出席しました】

12月13日、(公社)福岡県宅地建物取引業協会の相談員として、相談員全体研修会に出席しました。
12月20日、(公社)福岡県宅地建物取引業協会の会計監査会に監査役として出席しました。

【小峰裕子さんが相続会員組織を立ち上げました】

12月18日(水)小峰裕子さんと他3名で立ち上げた「相続マインズ福岡」第2回スタート記念セミナーをアクロス福岡で行いました。
講師 (株)東京アプレイザル代表取締役 相続アドバイザー協議会理事 芳賀則人氏
テーマ「相続や不動産の専門家が知っておくべき相続の知識と知恵」
参加者は弁護士、司法書士、税理士、行政書士の他金融機関や保険、不動産業者など64名が出席し、盛会のうちに終わりました。

【レッツスタディ】No.10 文責:酒匂房信

「竹木の「根」の越境と対処法」

前回は木の枝の越境について述べましたが、今回は地中の話です。根の越境の場合には民法では「隣地の竹木の根が境界線を超えるとき之を裁取することを得」と規定しており、根が境界線を越えてきた場合には、その越境部分に関して竹木の所有者の承諾なしに切ることができるかと解されています。

よく、隣家の柿の木の花が越境しても(落ちていても)その柿の実勝手に取れないが、竹林から越境して生えてきたタケノコは、勝手に取ってもよいとされるのは、上記によるものです。

但し、根を切ることで隣家の樹木が枯れてしまうような場合があります。承諾なしに切れませんが、これは根が越境していると言うだけではなく、何らかの「具体的な被害」を被っているか、または被る虞のある場合に限られますので、単に勝手に根を切って木を枯らしてしまった場合、権利の濫用として損害賠償の責任を負うことも考えられますので注意が必要です。

根の越境でよくトラブルになるのが竹です。竹はもっと勢力を伸ばそうと、日当たりの良いところや栄養の有る方にどんどん伸びてきます。

この竹の根は地上より30cm以内の所を伸びてきます。竹の根の侵入を防ぐ一つの手として30cmの高さの波板を、境界近くに埋め込む方法があります。したがって、根が越境しているからと安易にこちらで勝手に切るのではなく、隣の竹木の所有者に対し、まずは根の侵入を防ぐ対策をしてもらったか、竹木を植え替えてくれるよう申し入れるなどするほうがよいと考えられます。



■□■———1月の予定———□■□

【1月のお誕生日】

- 1月1日 豊臣秀吉
- 1月1日 物件清掃スタッフの梅津嘉樹さんの奥様
- 1月23日 三嶋清忠さん(管理物件のオーナー様)



【特別社内研修】全員強制参加

- 1月23日(木)
店舗営業は14:00で終了してください。
14:00～ コンプライアンス清掃
16:00～ 社内研修会
テーマ「境界をめぐるトラブルその2」講師は酒匂さんです。
18:00～ 社長と飲む日
場所は中央区高砂にある管理物件テナントの「オステリアリンダ」を予定しています。

【月次報告会議】任意参加

- 1月7日(火)7:40～8:00
8:00～8:30は町内清掃を行います。

【月次営業会議・異見会】店長以上参加

- 1月14日(火)18:00～19:00

【今月の社員】酒匂房信

新しい年も始まり、何事もなく安心して過ごしたいものですね。とはいえ、年々犯罪は増える傾向にあり、私の実家(城南区片江)も先日空き巣被害に遭いました。幸いにも被害も大した事ではありませんでしたが、写真や書類といった大事なものが知らない人物に荒らされたと思うとすごく嫌な気持ちになり腹立たしさを感じました。それで今回を機に色々な工事をする事にしました。

- ・防犯ライト設置・窓に格子やシャッター取付
 - ・敷地一部に塀取付 ・窓に防犯ブザー取付
 - ・庭に音が鳴る砂利を敷き詰め
- などです。

空き巣はいつやってくるかわかりません。今回の一件で「入られてからでは遅いんだ」と強く感じました。できる範囲での防犯対策をお勧めします。

